

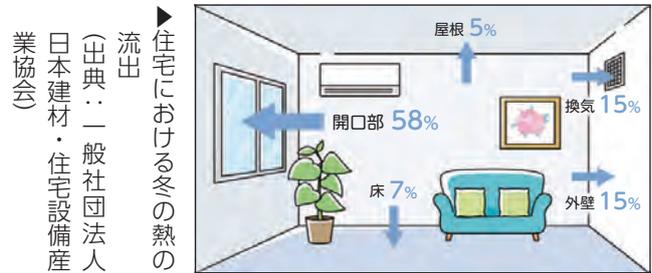


省エネしながら冬を暖かく過ごすため、窓に注目しましょう

暖房を効率的に使用するには、一度暖めた空気を外に出さないよう、できるだけ室内に閉じこめておくことが重要です。このことは、省エネにもつながります。

窓、壁、床、天井(屋根)など家のさまざまな部分が、空気や熱の出入り口になります。特に、窓からは全体の熱の約58%が逃げてしまいます(図参照)。窓には、断熱シートや複層ガラス、二重サッシ、厚手のカーテンなどで対策できるので、熱を逃がさないように工夫をしましょう。

また、廊下や階段の登り口に扉を設けたり厚手のカーテンをつけたりすると、冷たい空気の流れを止めることができます。暖房効率が上がり、より暖かさを感じることができます。



部屋を暖かくしながら、上手に換気するには

感染症対策で、部屋の換気も求められています。効果的な暖房器具の使い方として、器具を置く場所は、開けた窓の近くが効果的です。外からの冷たい空気がすぐに暖められるので、室温が下がりにくくなります。また、換気機能付きのエアコンに買い替えるのも一つの方法です。



セアカゴケグモに注意してください

問 生活環境課環境係 ☎72-2111

セアカゴケグモは特定外来生物に指定されている、日本の外から来た毒グモです。小郡市でも最近、多数発見されています。

6月～10月の気温が高い時期に活発に活動をしますが、寒い時季でもエアコンの室外機などの暖かい場所に潜んでいることがあります。

背中とおなかに
赤色の模様
体の大きさは
約10mm(メス)



セアカゴケグモの生息場所

日当たりの良い暖かい場所で、地面や人工物のくぼみや穴、裏側や隙間に巣を作ります。

例)自動車、プランターの底、室外機の裏、屋外に置いているもの(靴の中、傘、衣服、おもちゃなど)

※屋外で作業する場合は、注意を払って軍手などの手袋を着用しましょう

セアカゴケグモを発見したら

- 絶対に素手で触らないようにしてください。
- 駆除するときは家庭用殺虫剤を使用するか、靴で踏みつぶしてください。
- 周囲にも潜んでいたりと、卵がある可能性があるため、注意してください。
- 駆除後は、市生活環境課へ連絡してください。